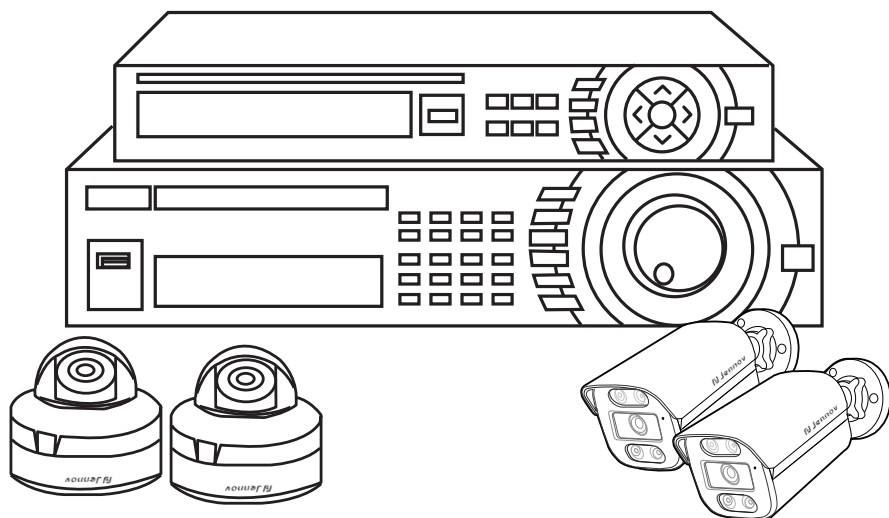


POE カメラセット取扱説明書

F シリーズ



0345778298

☎ 05050509046

(10:00-18:00 土日と祝日を除く)

お客様へ

Jennov を信頼してワイヤレス防犯カメラセットをご購入頂き、誠にありがとうございます。

弊社は素敵な製品を追求する企業です。世界各地でセキュリティ製品を販売しており、世界一流のセキュリティ製品ブランドを目指しております。世界各地のお客様に、先進的で便利な製品を提供できるように努めてまいります。

弊社は「お客様は神様」の原則に従って、良質な製品とカスタマーサービスを提供できるよう努力しております。素材の仕入れから、製品出荷前の厳しい検査まで、すべてのプロセスを厳密に制御しております。また、Jennov の防犯製品は世界で使用でき、お客様の使用感を向上させるため、全ての製品に最新のチップセットが内蔵されております。

POE 監視カメラセットは運送・衝突などの外因により、デバイスに影響を与える可能性があるため、カメラを取り付ける前に、まず録画機に電源を入れて、不具合が無いか、カメラの録画面を確認することをお願いいたします。もしご使用中に何か問題を発見した場合、評価せずに直接メールで私たちにご連絡をお願いいたします。

お客様のご意見は弊社の製品とサービスの向上にとって改善の機会なので、お客様にご満足させていただけるよう、できる限りお手伝いいたします。もしお客様が弊社の製品にご満足頂けましたら、一分間のお時間で、製品の使い心地をレビューしていただければ嬉しく存じます。お客様のご意見は他の興味のある方・注文予定のお客様にとって、とても大切です。また、私たちを支える原動力でもあります。お客様のご注文とご支持に、再びお礼を申し上げます！

こちらでは社員一同を代表して、お客様のご信頼に心より感謝いたします。製品の仕様について、何かご質問がございましたら、お気軽に私たちにご連絡ください。

最後に、改めてお客様のご注文と商品のご利用に感謝申し上げます。お客様のご健康を心よりお祈りいたします。これからも、Jennov 社の変わらぬご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

Jennov 社員一同

目次

1.1 カメラ紹介.....	1
1.2 NVR レコーダーについての説明	2
1.3 NVR レコーダーについての説明	3
1.4 接続説明	4
2.1 登録	5
2.2 ネットワーク設定	6
2.3 プレビュープレビュー	7
2.3.1 チャンネルページメニュー	7
2.4 システムの言語と時間の設定方法	8
3.1 カメラのペアリング方法	9
3.1.1 遠隔チャンネル構成です	10
3.2 常時録画の設定.....	11
3.3 録画再生の設定.....	14
3.4 録画データのバックアップ方法	17
4.1 アラーム機能	20
4.2 知的分析です IVS.....	28
5.1 専用ソフトのダウンロード方法	30
5.2 スマホアプリでデバイスを追加する方法.....	35
6 FAQ	39
7 安心なアフターサービス	40

1.1 カメラ紹介

1. 本取扱説明書はご参考までに。デバイス更新により、お手元の機器設定や機能は本説明書に記載している内容と異なる可能性があります。
2. 商品が届いたら、各部品の個数や不具合がないかをご確認ください。
3. 取付前、カメラと録画機が通電した後、画面が出てくるかどうかをご確認ください。
4. カメラの取り付け距離が遠い場合、電波の安定転送を確保するため、取付前に LAN ケーブルの接続をテストしてください。
5. 商品は出荷既にマッチング済みなので、電源を入れるとすぐローカル鑑賞と操作が出来ます。
6. スマホ経由で遠隔監視する場合、NVR レコーダーとホームルーターを LAN ケーブルで繋いだままで操作をしてください。

注意：

有線接続距離は 80 メートルを超えないことを推奨します。最良の接続距離は 50 メートル以内です。

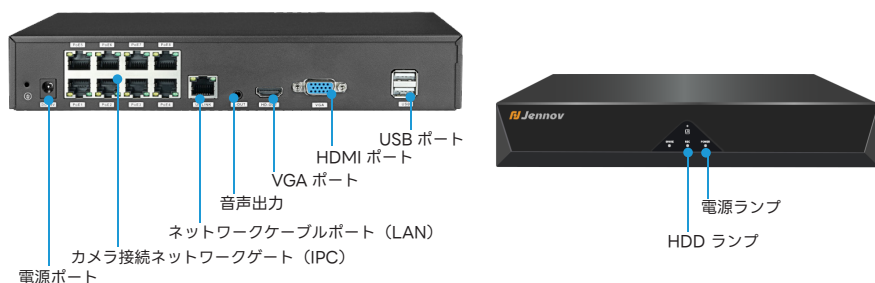
壁面



天井



1.2 NVR レコーダーについての説明



1. **VGA ポート**：VGA ケーブルで NVR とテレビ / モニターを繋げる。
2. **HDMI ポート**：HDMI ケーブルで NVR とテレビ / モニターを繋げる。
3. **LAN ポート**：遠隔監視するため、LAN ケーブルで NVR 録画機とホームルーターの LAN ポートに差し込む。
4. **IPC ポート**：カメラ接続用
5. **USB ポート**：USB マウス操作、USB フレッシュドライブ（USB メモリー）でデータ映像の保存用、システムアップグレード用
6. **電源ポート**：48-52 V DC アダプター用
7. **電源ランプ**：NVR を通電するとオンになる。
8. **HDD ランプ**：カメラが作動するとオンになる。

ご注意：

1. カメラの追加できる台数は NVR 対応のチャンネル数に関わる（「遠隔装置」下側でサポートするチャンネル数に関わる）
2. TV や PC モニターでローカル鑑賞・再生ができます。ノートパソコンはモニターとしては使えないので、ご注意ください。
3. 以上の機種は参考になさってください。実物はご購入の商品のページに掲載されているものによります。

1.3 NVR レコーダーについての説明

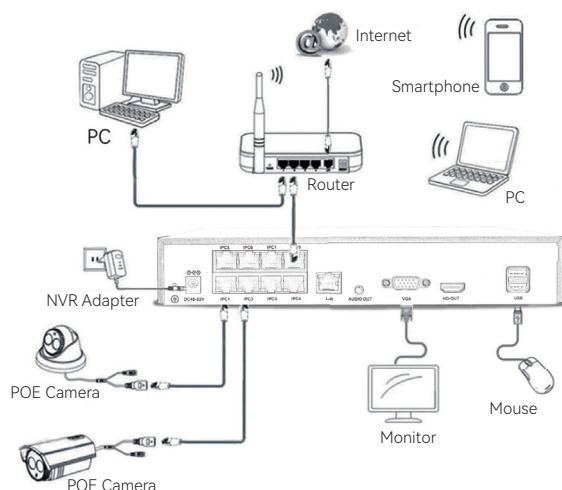


1. **USB ポート**：USB マウス操作、USB フレッシュドライブ（USB メモリー）でデータ映像の保存用、システムアップグレード用。
2. **スピーカー**：ライブと再生の音が聞こえる用。
3. **HDMI ポート**：HDMI ケーブルで NVR とテレビ / モニターを繋げる。
4. **LAN ポート**：遠隔監視するため、LAN ケーブルで NVR 録画機とホームルーターの LAN ポートを差し込む。
5. **IPC ポート**：カメラ接続用。
6. **インジケータランプ**：NVR を通電するとオンになる。
7. **音声出力**：外付けのイヤホンを接続すると、音が聞こえる。
8. **スタンドアード**：モニターの角度を調整する。

注意：

1. カメラの追加できる台数は NVR 対応のチャンネル数に関わる（「遠隔装置」下側でサポートするチャンネル数に関わる）
2. TV や PC モニターでローカル鑑賞・再生ができます。ノートパソコンはモニターとしては使えないので、ご注意ください。
3. 以上の機種は参考になさってください。実物をご購入の商品のページに掲載されているものによります。

1.4 接続説明



ステップ1：カメラをLANケーブルでNVRのPOEポートに接続します。

ステップ2：VGA/HDMIケーブルで、NVRレコーダーとテレビ/モニターを接続します。

ステップ3：マウスを差し込みます。

ステップ4：LANケーブルでNVRレコーダーとホームルーターのLANポートを差し込みます。（スマホ/PCで遠隔監視する時必要）

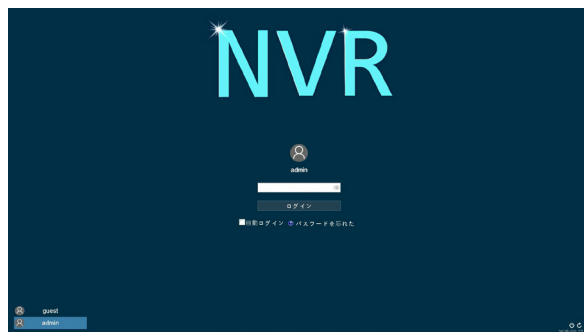
ステップ5：NVRレコーダーに電源を入れます。（数十秒間後ライブ映像が映り、ローカル鑑賞、再生等サポート）

2.1 登録

登録方法

デバイスの電源を入れた後、操作する前にログインする必要があります。システムはログインしたユーザー権限に従って対応する機能を提供する。

本装置は工場出荷時、admin と guest の 2 つのユーザーがデフォルトでパスワード無しでプリセットされています。ユーザー admin はスーパーユーザーとしてプリセットされており、ユーザー admin と guest はパスワードを変更することはできますが、権限を変更することはできません。



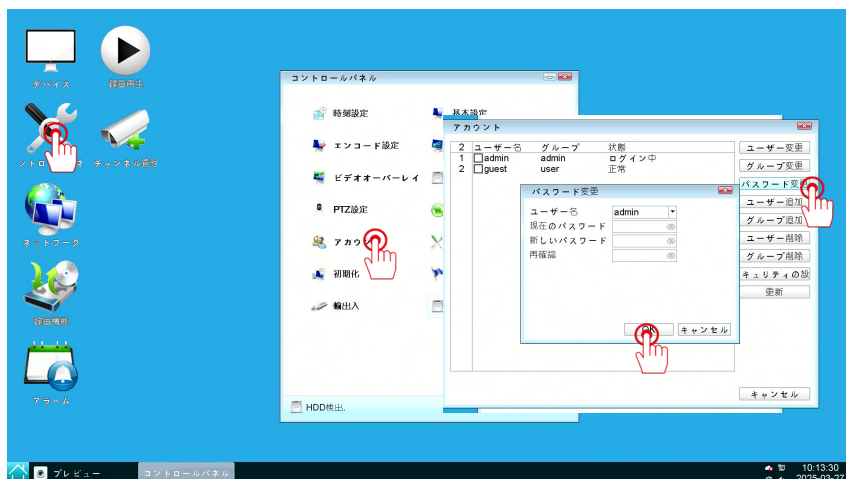
パスワード保護：パスワードを 5 回連続で間違えると、アカウントがロックされたことをアラームで知らせます（ロックされたアカウントは、システムの再起動または 30 分後に自動的にロックが解除されます）。セキュリティのため、「ユーザー管理」でユーザー名とパスワードを変更してください。

パスワードを忘れてしまった場合は、スーパーパスワードを使ってリセット・変更することができます。

パスワードの変更

お客様のプライバシーを守るために、パスワードを変更してください。

操作方法：コントロールパネル > アカウント > パスワード変更。

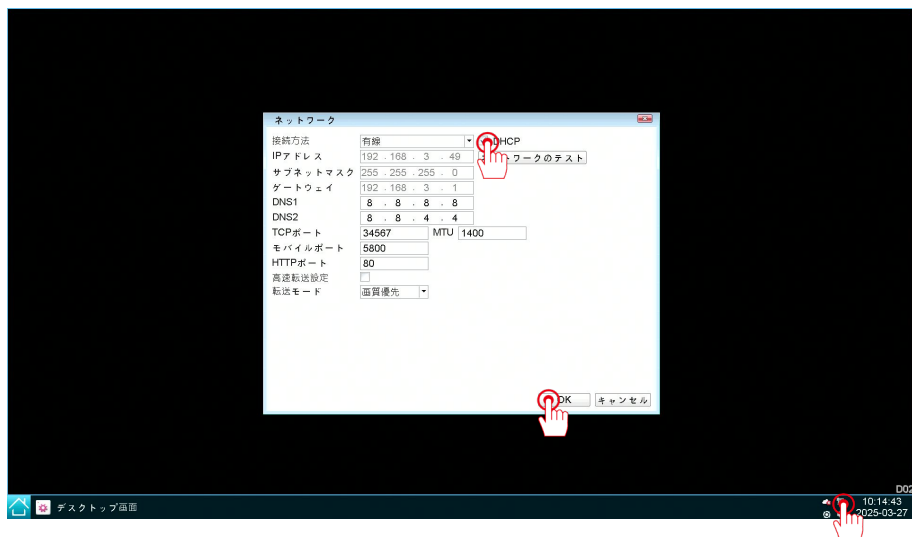


2.2 ネットワーク設定

メソッド1：左下側のメインメニューを左クリック>ネットワーク。
NVR をルーターに接続した後、【DHCP】のチェックを入れますと、NVR は自動的に IP アドレスが配置されます。



メソッド2：右下の PC アイコンをクリックします > ネットワーク

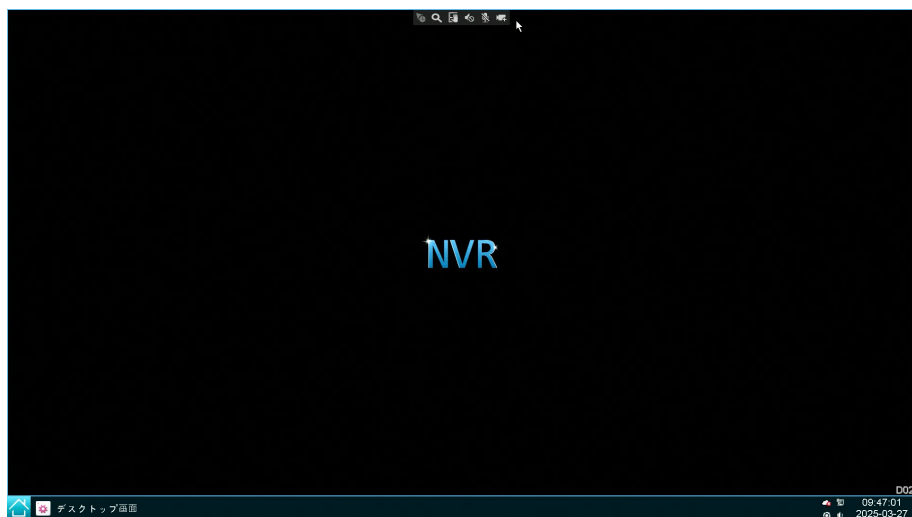


2.3 プレビュープレビュー

デバイスが正常にログインした後、マルチ画面プレビュー状態に入ります。プレビューチャンネルインターフェイスでは、プレビュー、ローカル増幅、書き込み（メモリ拡張デバイスのみ書き込み機能）、オーディオ、音声インターホン、カメラ管理アイコン機能を使用することができ、日付、時間、チャンネル名を表示することができ、各画面は、監視チャンネルの録画とアラーム状態を表示することができます。通常のインターフェイスには、チャンネル名、チャンネル録画フラグ、チャンネルオーディオフラグのアイコンがあります。アラームがトリガーされると、ビデオ検出、ビデオオクルージョン、ビデオ損失およびその他のアラームステータスフラグが表示されます。

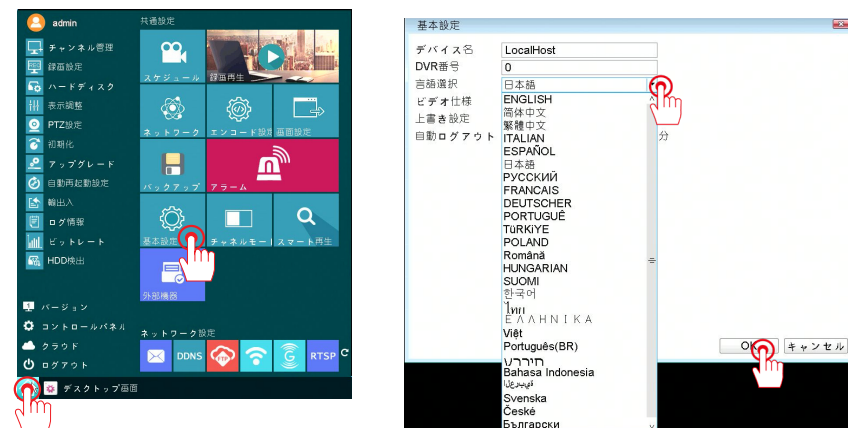
2.3.1 チャンネルページメニュー

-  ※【プレビュー】合計 5 分の再生、デバイスがアップするとすぐに再生ポイント、フロント 5 S は画像なしです。ビデオをしばらく録画した後、ポイントインスタント再生は通常ビデオを再生することができます（再生は現在のポイント時間の最初の 5 分のビデオです）、再生後に自動的にプレビュー画面に戻ります。PS は、デジタルチャンネルおよびデジタルチャンネル付きモードをサポートしません。
-  ※【局部拡大】変倍ボタンをクリックした後、当該チャンネルのプレビュー画面でマウス枠一つ赤枠を介して更に赤枠をクリックして当該領域を拡大することができ、マウスがダブルクリックして拡大領域を退出する。
-  ※【書き込み】USB スティックが必要です。書き込みを開始し、書き込みを終了するボタンをクリックします。
-  ※【オーディオ】オーディオフラグをオンにすると、プレビューオーディオを聞き、オーディオ付きのビデオファイルを録画できます。
-  ※音声インターホン：カメラチャンネルと NVR が対話できます（NVR 装着マイクが必要です）。
-  ※【カメラ管理】をタップしてチャンネルのカメラ情報を表示し、設定を変更します。



2.4 システムの言語と時間の設定方法

デフォルトの言語は日本語です。もし言語を変更したい場合、以下の手順をご参照ください。左下のメニュー > 基本設定 > 言語選択。



時間と日付の設定方法

(1) 自動調整

LAN ケーブルで録画機本体を自宅の wifi ルーターに接続すると、録画機本体は自動的に時間調整可能です。

(2) 手動調整

録画機本体をネットワーク環境に接続しない場合、下記の通りに操作してください。

A: 左下のメニュー>コントロールパネル>時刻設定

B: マウスで時刻設定を押し、現地の時間を設定できます。

C: タイムゾーンを大阪・札幌・ソウル・東京に変更し、下側の「OK」を押すと時間設定が完了します。

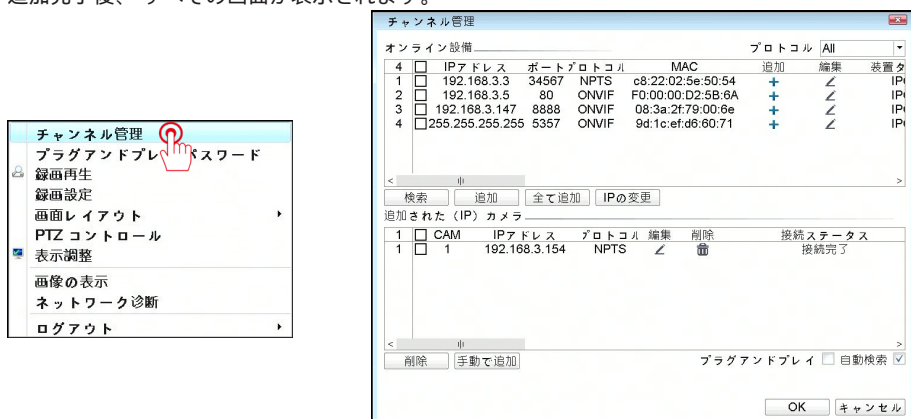


3.1 カメラのペアリング方法

カメラは LAN ケーブルでレコーダーに接続し、監視画面がすべて表示されない / ネットワークエラーと提示される / ネットワーク接続できない場合

- 1) LAN ケーブルでカメラと NVR を繋げると、自動的にペアリングし接続します。そして、カメラの画面が表示されます。
- 2) LAN ケーブルを接続した後、自動的に画面が表示されない場合は、次の方法をお試しください。

A、NVR がホームルーターに接続されている場合は、メニュー > ネットワーク > DHCP をオンに設定します。そして、右クリック > チャンネル管理 > 全てのチャンネルをチェックする > 「削除」をクリックします。「検索」をクリック > 全てのカメラを選択する > 「追加」をクリックします。追加完了後、すべての画面が表示されます。



【検索】lan 内部の IPC を検索します。

【追加】検索リストボックス内の IPC を選択して追加します。

【編集】検索リストボックス内の IPC の IP を修正します。

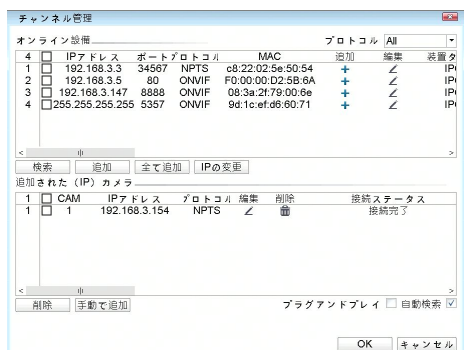
[削除] 追加した IPC を削除します。

IPC を手動で追加するには、追加する IP、ポート、ユーザー名、パスワードを入力します。

【IPC プラグアンドプレイ】IPC プラグアンドプレイを有効にすると、自動的にオンラインの IPC が追加されます。

デバイスを簡単に追加する方法は、プレビュー画面で「+」をクリックします。

追加する IPC を選択しダブルクリックします。



カメラの IP を修正するには、ネット上で操作する必要があります。

追加されたデバイスで IP を変更すると、IP 変更失敗することがあります。

3.1.1 遠隔チャンネル構成です

追加されたデバイスを遠隔操作します

チャンネル管理

オンライン

チャンネル編集

CAM 1 時刻同期 ☒

プロトコル NPTS 装置タイプ IPC

ストリーム ストリーム1 リモートアクセス 1

デバイスのアドレス 192.168.3.154

ポート 34567 Decoder アラーム時間

ユーザー名 admin パスワード ●●●●●●

チャンネル設定

	タイプ	設定
1	エンコード設定	／
2	オーディオエンコード	／
3	カメラパラメータ設定	／
4	デバイス情報	／
5	時刻設定	／
6	カラー設定	／
7	デバイス名	／
8	IPCアップグレード	／

削除 OK キャンセル

【機器情報】フロントエンド IPC の基本情報を見ます

【システム時間】フロントエンド IPC の現在の時刻を確認し、その時刻をデバイスと同期します。

【リモート再起動】フロントエンド IPC をリモート再起動します。

【デフォルトに戻す】フロントエンド IPC の一部のデフォルト設定を復元します。

【ビデオコード設定】フロントエンド IPC プライマリ・サブコードストリームの解像度、フレームレート、コードストリーム値などをリモート配置します。

【画像の色】画像の明るさ、コントラスト、彩度を調整します。

【機器名】IPC の名称を変更できます。

【システムのアップグレード】IPC にプログラムをアップグレードすることができます。

3.2 常時録画の設定

左下側のメニュー>共通設定>スケジュール>設定録画>CAM, チャンネルごとに24時間録画を設定してください。

注意: カメラは工場出荷前にデフォルトで24時間録画を設定されていますが、もし録画ファイルが記録されない場合、ここでチャンネルごとに常時録画を設定されるかどうか確認してください。

通路選択です

チャンネル選択: マウスの左ボタンでプルダウンボタンをクリックし、設定するチャンネル番号を選択すると、すべてのチャンネルに「全」を一括設定できます。

冗長です

冗長機能を選べば、あるチャンネルの録画を2つのハードディスクに同時に記録するデュアル録画が可能です。デバイスには、読み書きディスクと冗長ディスクの2つのディスクを同時に取り付ける必要があります。

長さです

正常な録画の場合(中に警報ビデオが発生していません)、各録画ファイルの長さ、デフォルトは60分(範囲は1-120分)です。

録画機能です

録画モードは、手働、オフ、設定です。

【手働】チャンネルがどんな状態であっても、「手働」ボタンを選択すると、対応するチャンネルで手働録画を行い、H形式ファイルを生成します。

【閉じる】現在のチャンネルの状態に関わらず、「閉じる」ボタンを選択すると、対応するチャンネルの録画を停止します。

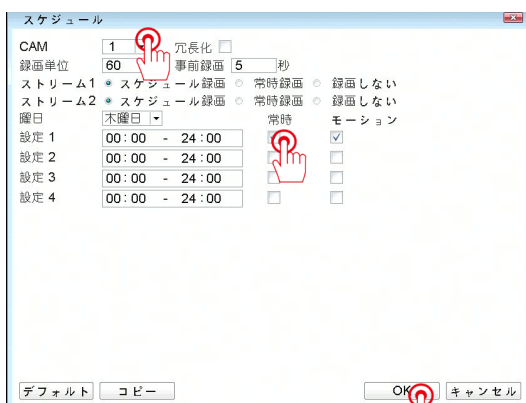
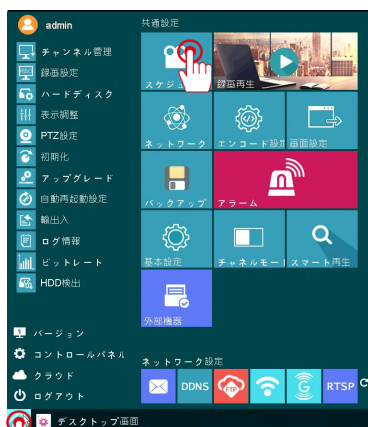
★「構成」モードを選択した後の設定について解説します。

【構成】【構成】を選択して、【録画タイプ】、【時間帯】を設定します。

【録画タイプ】録画タイプを設定し、通常、検知、通報の3種類があります。

普通: 設定した時間帯に、普通録画を行います。録画ファイルタイプは「R」です。

検出: 設定された時間帯の中で、「移動検出」、「ビデオ遮蔽」、「ビデオ損失」警告信号をトリガし、対応する警告機能をオンに設定したとき、「ビデオ検出」状態を起動し、ビデオファイルのタイプは「M」です。



【時間帯】録画が設定されている時間帯は、設定された時間帯内でのみ録画が起動します。
 [構成]を選択すると、次の曜日、時間帯を設定します。最大4つの期間を設定し、連続、断続、反復が可能です。各時間帯の後に普通、検出、通報の3種類のファイル形式の選択があります。この機能を例として説明します。

例：次の画面（選択構成、水曜日）では、時間帯の設定に応じて水曜日1日の録画状況を説明します。

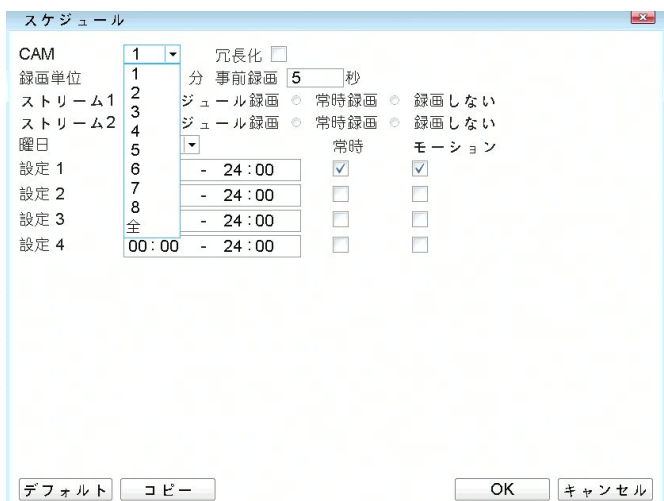
00:00～3:00の間、通常録画のみ行い、映像検知や外部警報録画は行いません。生成されるビデオフォーマットは通常のビデオ、Rファイルです。

03:00～08:00の間に、ビデオ検知アラームが発生し、録画が連動していれば、録画ファイルを録画し、なければ録画しません。

08:00～09:00まで、ファイルは一切録画しません

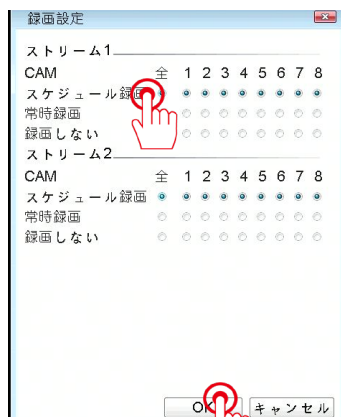
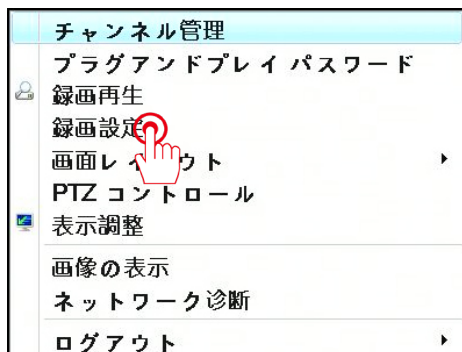
09:00～11:00の間に、外部通報が発生し、録画が連動した場合は、通報録画、A形式ファイルを録画します。

11:00～24:00この時間の中で、もしビデオが発生して警報を検出してビデオと連動したならば、録画してビデオを検出して、M形式のファイル、もし外部の警報が発生してビデオと連動したならば、警報を録画してビデオ、A形式のファイルです。



ステップ2: 画面を右クリックしてメインメニュー>録画モードを開きます。

(設定したチャンネルと時間帯のみ録画します)



注意：録画設定にはハードディスクが必要です。購入した NVR にハードディスクが付いていない場合は、自分で購入する必要があります。NVR は 2.5 /3.5 インチ、最大 6TB まで対応しています。初めて使う場合は、ハードディスクをフォーマットする必要があります。

ハードディスク

1	HDD No.	保存方式	容量	空き容量
1	1-1*	HDD	931.51 GB	883.08 GB

HDD No.: 1-1* 状態: 正常

書き込み許可

静止画保存専用

書き込み禁止

冗長化

フォーマット

フォーマット回復

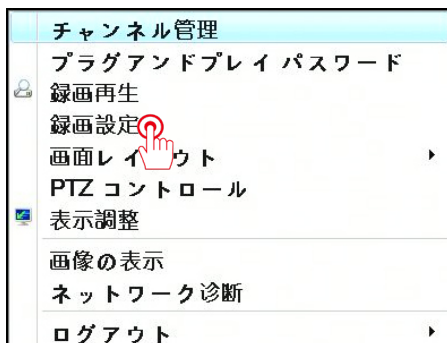
フォーマット

更新

キャンセル

3.3 録画再生の設定

ステップ 1: 左下側のメニューを左クリック>録画再生。



検索条件: 日付、チャンネル (CAM) など自由に設定できます。「検索」すると、すべての録画ファイルが表示されます。ファイルを選択し再生できます。最大 4 チャンネルまで同時再生、16 倍早送り対応可能です。



時間を選択すると自動的に時間に遷移し、クリックするとクエリ画面に遷移します。
チャンネル間で録画ファイルが異なる場合は、チャンネルを選択した後、チャンネルの下にある照会ボタンをクリックすれば、そのチャンネルの録画ファイルを正しく照会することができます。

【時間帯の問い合わせです】

【録画モード照会です】

検索条件を選択すると、自動的にジャンプします。入力した検索条件に対応するビデオがあれば、検索したビデオファイルはビデオ再生画面の右側のリストに表示されます。リストには 128 ファイルまで格納できます。

録画放送です。

リスト内で再生するファイルをダブルクリックしたり、再生ボタンをクリックしたり、スライス再生を選択できます。



	放送します
	ビデオを逆再生します
	停止回放
	再生を中止します
	放してください
	前の書類です
	次の書類です
	前のフレームです
	次のフレームです
	全画面表示です
	切り抜きます
	バックアップです

再生時は「前のフレーム」と「次のフレーム」の操作ができません。ファイル再生時はグレーになっていて操作できません。ファイル再生の一時停止時のみ使用できます。再生中は「前のフレーム」「次のフレーム」以外の操作ができます。再生終了：再生画面で右クリックし、[再生を停止する]または[前の階層に戻る]を選択します。

3.4 録画データのバックアップ方法

録画バックアップはusb メモリを使用した録画ファイルのバックアップに対応しています。USB メモリを用意し、アクセス機器の USB ポートを用意します。USB メモリには FAT32 フォーマットが必要です。

1. 左下のメニューをクリックし、「録画バックアップ」をクリックします。



2. もし usb メモリは正常に識別して、装置の名詞のインターフェースは usb メモリの名前を表示して、横にハードディスクの容量を表示します。

使用前に usb メモリをフォーマットし、usb メモリフォーマットを FAT32 に変換します。

バックアップ

デバイス名: /dev/sdb1 57.73 GB/58.00 GB(空き容量/総容量)

CAM: 1

再生選択: 全録画

録画タイプ: HDD

開始時間: 2025-03-27 00:00:00

終了時間: 2025-03-27 23:59:59

バックアップ形式: H26X

消去 検索

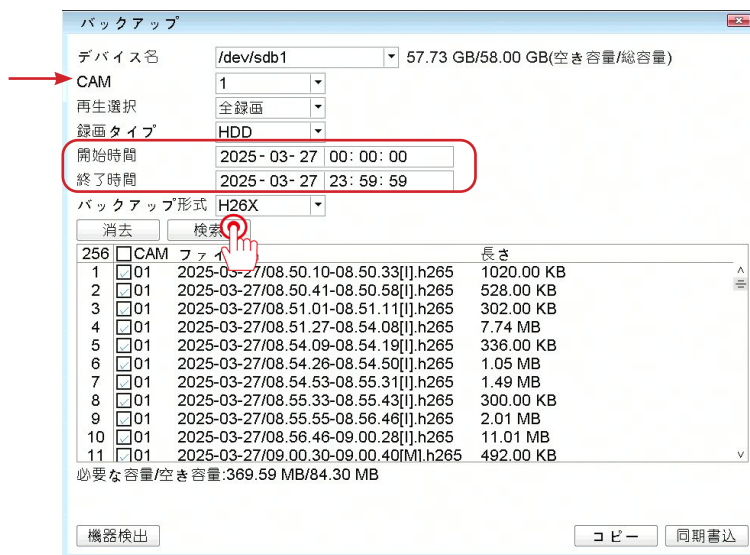
	CAM	ファイル名	長さ
256	☐	2025-03-27/08.50.10-08.50.33[I].h265	1020.00 KB
1	☐	2025-03-27/08.50.41-08.50.58[I].h265	528.00 KB
2	☐	2025-03-27/08.51.01-08.51.11[I].h265	302.00 KB
3	☐	2025-03-27/08.51.27-08.54.08[I].h265	7.74 MB
4	☐	2025-03-27/08.54.09-08.54.19[I].h265	336.00 KB
5	☐	2025-03-27/08.54.26-08.54.50[I].h265	1.05 MB
6	☐	2025-03-27/08.54.53-08.55.31[I].h265	1.49 MB
7	☐	2025-03-27/08.55.33-08.55.43[I].h265	300.00 KB
8	☐	2025-03-27/08.55.55-08.56.46[I].h265	2.01 MB
9	☐	2025-03-27/08.56.46-09.00.28[I].h265	11.01 MB
10	☐	2025-03-27/09.00.30-09.00.40[M].h265	492.00 KB
11	☐		

必要な容量/空き容量:369.59 MB/84.30 MB

機器検出 コピー 同期書込

バックアップするには容量が必要です

3. 録画バックアップインターフェースは、チャンネル、ファイルタイプ、ハードディスクタイプ、録画開始と終了時間、およびバックアップフォーマットを選択し、検索をクリックすると、対応する録画を検索することができます。



バックアップ

デバイス名: /dev/sdb1 57.73 GB/58.00 GB(空き容量/総容量)

CAM: 1

再生選択: 全録画

録画タイプ: HDD

開始時間: 2025-03-27 00:00:00

終了時間: 2025-03-27 23:59:59

バックアップ形式: H26X

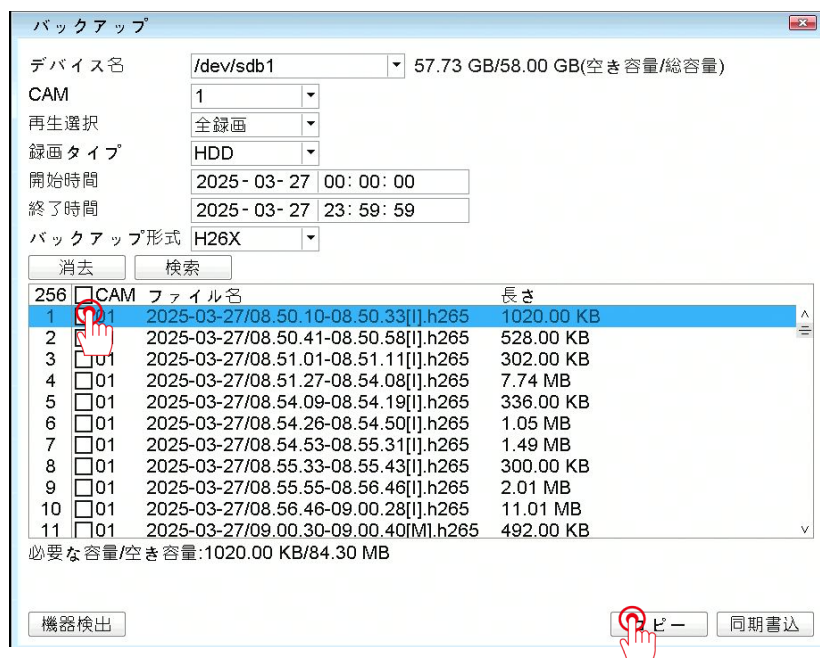
消去 検索

	256	CAM	ファイル名	長さ
1	☐	01	2025-03-27/08.50.10-08.50.33[I].h265	1020.00 KB
2	☐	01	2025-03-27/08.50.41-08.50.58[I].h265	528.00 KB
3	☐	01	2025-03-27/08.51.01-08.51.11[I].h265	302.00 KB
4	☐	01	2025-03-27/08.51.27-08.54.08[I].h265	7.74 MB
5	☐	01	2025-03-27/08.54.09-08.54.19[I].h265	336.00 KB
6	☐	01	2025-03-27/08.54.26-08.54.50[I].h265	1.05 MB
7	☐	01	2025-03-27/08.54.53-08.55.31[I].h265	1.49 MB
8	☐	01	2025-03-27/08.55.33-08.55.43[I].h265	300.00 KB
9	☐	01	2025-03-27/08.55.55-08.56.46[I].h265	2.01 MB
10	☐	01	2025-03-27/08.56.46-09.00.28[I].h265	11.01 MB
11	☐	01	2025-03-27/09.00.30-09.00.40[M].h265	492.00 KB

必要な容量/空き容量: 369.59 MB/84.30 MB

機器検出 コピー 同期書込

4. 録画ファイルが検索されたら、対応する録画ファイルを選択してバックアップをクリックすると、バックアップが開始されます。



バックアップ

デバイス名: /dev/sdb1 57.73 GB/58.00 GB(空き容量/総容量)

CAM: 1

再生選択: 全録画

録画タイプ: HDD

開始時間: 2025-03-27 00:00:00

終了時間: 2025-03-27 23:59:59

バックアップ形式: H26X

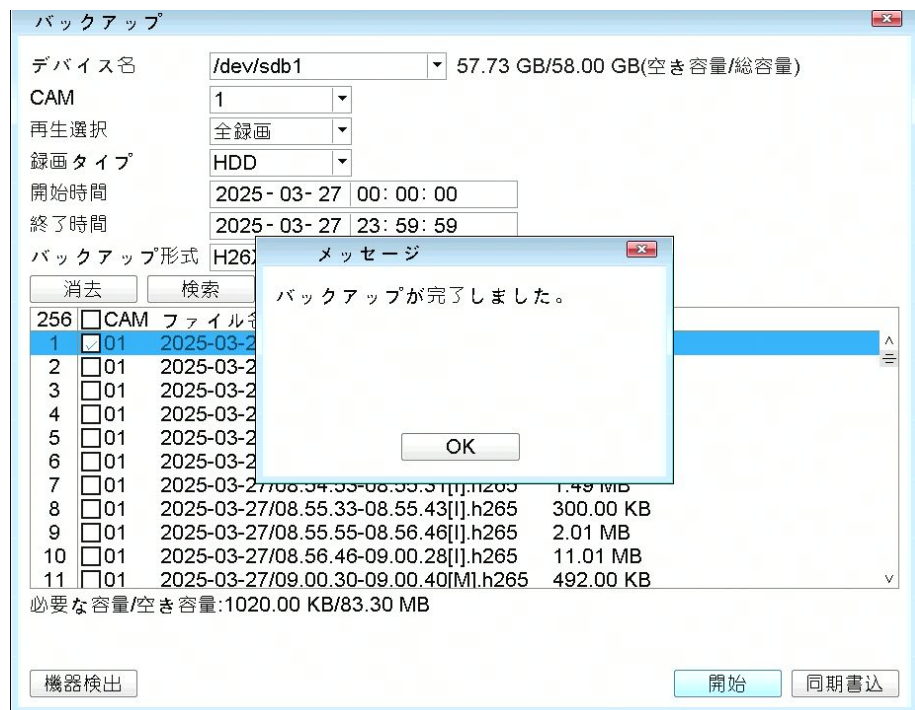
消去 検索

	256	CAM	ファイル名	長さ
1	☒	01	2025-03-27/08.50.10-08.50.33[I].h265	1020.00 KB
2	☐	01	2025-03-27/08.50.41-08.50.58[I].h265	528.00 KB
3	☐	01	2025-03-27/08.51.01-08.51.11[I].h265	302.00 KB
4	☐	01	2025-03-27/08.51.27-08.54.08[I].h265	7.74 MB
5	☐	01	2025-03-27/08.54.09-08.54.19[I].h265	336.00 KB
6	☐	01	2025-03-27/08.54.26-08.54.50[I].h265	1.05 MB
7	☐	01	2025-03-27/08.54.53-08.55.31[I].h265	1.49 MB
8	☐	01	2025-03-27/08.55.33-08.55.43[I].h265	300.00 KB
9	☐	01	2025-03-27/08.55.55-08.56.46[I].h265	2.01 MB
10	☐	01	2025-03-27/08.56.46-09.00.28[I].h265	11.01 MB
11	☐	01	2025-03-27/09.00.30-09.00.40[M].h265	492.00 KB

必要な容量/空き容量: 1020.00 KB/84.30 MB

機器検出 コピー 同期書込

5. デバイスがバックアップ完了を知らせたら、usb メモリを抜きます。



4.1 アラーム機能

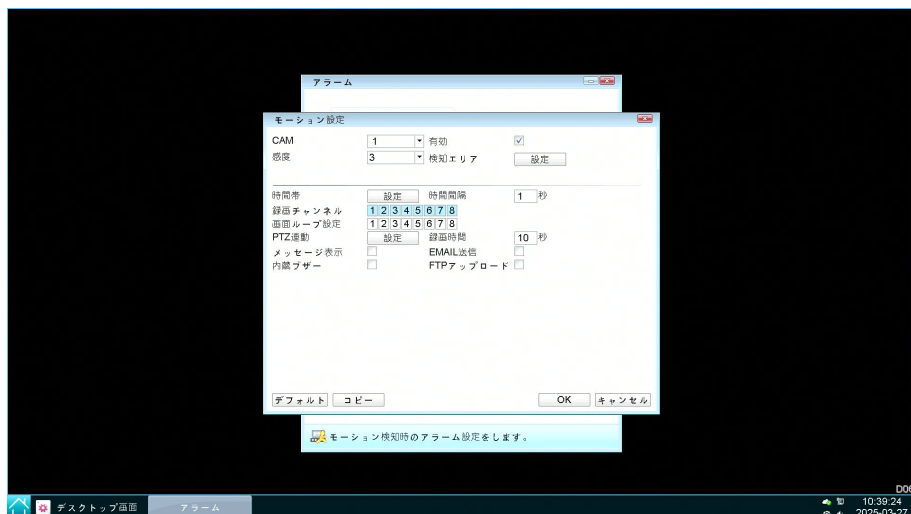
警報機能は主に警報設定（移動検知、ビデオ損失、ビデオ遮蔽）、異常処理、知能分析、警報入力と人型を含みます。



アラーム表示です

アイコンです	通報タイプです
	移動検知です
	映像遮蔽装置です
	顔通報です
	人型検査です
	車形検査です

【アラームの設定】アラームの設定の3つの種類は、基本的には、移動検出を例にします。移動検知設定は大きく2つに分けられます。アラーム機能の移動検出を設定(スイッチ、感度、検出エリア、間隔を置くことができます)、どのようにアラームが発生するように設定することができます。移動検知の連動設定(画面表示、ブザー、アラーム出力、ホイール)、他の機能との連携が必要な移動検知連動設定(録画連動、メール送信、FTPアップロードなど)、つまりアラームが発生した場合の対応です。[メインメニュー]>[アラーム機能]>[移動検知]または[デスクトップへ]>[アラーム機能]>[移動検知]を見つめます。



アラーム設定です

1.1 チャンネルとイネーブルです

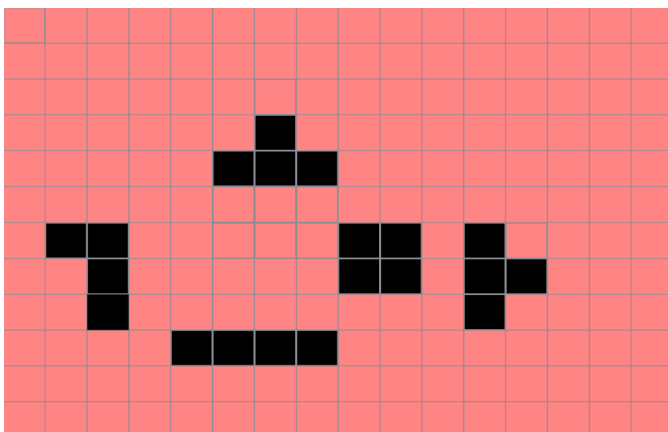
まず【通路番号】の後ろのプルダウンで設置する通路を選択します。【有効にする】後のボックスが「チェック」になっている場合は、スイッチがオンになっているかオフになっています。移動検出の設定はオンにしてからです。

1.2 感度です

「感度」のプルダウンには6つの段階があり、感度が高いか低いかは物体の移動範囲や動きの激しさと相関しており、感度が低いほど動く物体の移動範囲や動きの激しさが求められます。感度はプルダウンで選択でき、デフォルトは「中」です。ユーザーは「最高」を選択することをお勧めして、移動検知アラームを逃しません。

1.3 エリアです

マウスの左ボタンで[領域]をクリックすると[設定]画面が表示されます。ユーザーはマウスの左ボタンを押したまま移動検出を行う領域を選択することができます。また、選択したマス目内でマウスの左ボタンをクリックして不連続領域を選択することもできます。設定が完了したら、エリア設定画面からログアウトします。システムは設定を保存します。デフォルトの領域はすべて検出領域に設定されますので、デフォルトを使用することをお勧めします。



1.4 布撤収時間帯です

[布撤去時間] の後にある [設定キー] をクリックすると、設定画面が表示されます (デフォルトでは 24 時間検出されますので、ユーザーはデフォルトを使用することをお勧めします。修正はありません)。次の図です

曜日のプルダウンで設定する曜日を選択し、その曜日に時間帯を設定します。最大で 4 つの期間を設けることができ、連続したり、途切れたり、重なったりすることができます。時間帯の前のボックスが「チェック」であれば、その時間帯の設定が有効で、そうでなければ無効です。次の図は、「通路 1」の場合の 1 週間の撤去時間帯の設定です。

注 : 設定した時間帯は下のガントチャートに表示されている時間帯と対応しています。設定完了で [ok] をクリックし、保存して上の階層に戻ります。[キャンセル] をクリックすると、設定がキャンセルされ、上の階層に戻ります。

1.5 インターバル時間です

複数回の移動検出が発生した場合、設定された間隔 (デフォルトでは 1 秒) 内に警告信号が 1 回だけ発生します。

1.6 ビデオチャンネルです

ビデオチャンネルの役割は、このチャンネルで移動検出が発生すると、選択されたビデオチャンネルが移動検出録画を行い、ファイルタイプ M のビデオファイルにパッケージ化することです。録画チャンネルの選択は 1 対 1 でも 1 対複数でもかまいませんが、対応するチャンネルの枠が「青」の場合は選択、そうでない場合は選択されていません。次の図はチャンネル 1(1 対 1)、チャンネル 2(1 対複数)の録画チャンネルの設定です。一般的には 1 対 1 で録画することが推奨されています。

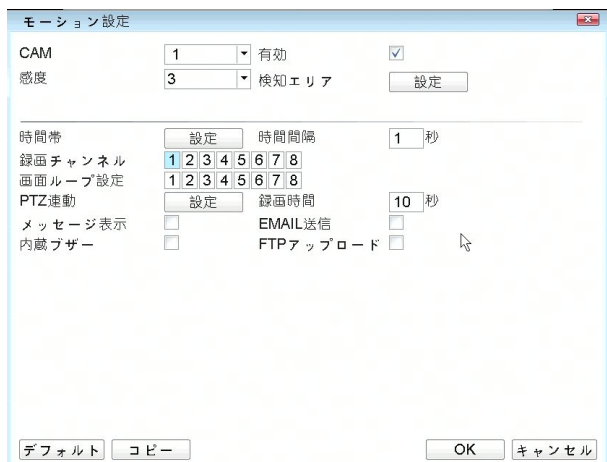
1 対 1: 当該チャンネルが警報が発生した時、自チャンネルだけを連動して録画を行います。例えば、下図のチャンネル 1 が警報が発生した時、該当するチャンネル 1 はこの時間連動録画が発生し、ファイルタイプ M の録画ファイルに梱包します。

The screenshot shows the 'Motion Setting' dialog box. The 'CAM' dropdown is set to '1'. The 'Sensitivity' dropdown is set to '3'. The 'Detection Area' is set to '設定' (Setting). The 'Time Band' is set to '設定' (Setting). The 'Time Interval' is set to '1' second. The 'Recording Channel' is set to '1' (highlighted in blue). The 'Frame Loop Setting' is set to '1' (highlighted in blue). The 'PTZ Linkage' is set to '設定' (Setting). The 'Recording Time' is set to '10' seconds. The 'Message Display' checkbox is unchecked. The 'Email Transmission' checkbox is unchecked. The 'Built-in Buzzer' checkbox is unchecked. The 'FTP Upload' checkbox is unchecked. The 'Default' button is highlighted.

1 対多: このチャンネルでアラームが発生した場合、選択したチャンネルを連動して録画を行います。例えば、図のように、チャンネル 2 でアラームが発生した場合、選択したチャンネル(1、2、4、5、6)を連動して録画を行い、ファイルタイプ M の録画ファイルとしてパッケージ化します。

The screenshot shows the 'Motion Setting' dialog box. The 'CAM' dropdown is set to '1'. The 'Sensitivity' dropdown is set to '3'. The 'Detection Area' is set to '設定' (Setting). The 'Time Band' is set to '設定' (Setting). The 'Time Interval' is set to '1' second. The 'Recording Channel' is set to '1, 2, 4, 5, 6' (highlighted in blue). The 'Frame Loop Setting' is set to '1, 2, 4, 5, 6' (highlighted in blue). The 'PTZ Linkage' is set to '設定' (Setting). The 'Recording Time' is set to '10' seconds. The 'Message Display' checkbox is unchecked. The 'Email Transmission' checkbox is unchecked. The 'Built-in Buzzer' checkbox is unchecked. The 'FTP Upload' checkbox is unchecked. The 'Default' button is highlighted.

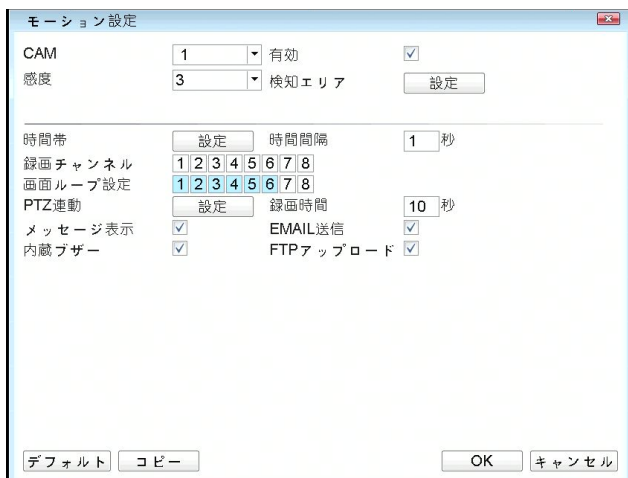
1.7 【録画遅延】：録画遅延とは、アラーム信号が発生し、連動録画を開始してアラームが終了した後、所定の【録画遅延】の時間で、デフォルトでは10秒です。範囲10～300です。説明：働物が通過した後、ビデオを連動してMファイルを生成し、停止を通報した後、ビデオを連動し続けて300秒の遅延で停止します。



録画通路の設置が完了すると、さらに「録画配置」内の設置に依存します。移動検知の画像を録画する場合、ここに対応するチャンネルの時間帯を設定する必要があります。「録画設定の時間帯」内に「布撤収時間帯」を設定し、普通は「00:00～24:00」を選択すればokです。もっと詳しい情報はビデオの章を設定します

1.8 巡です

輪廻とは通路番号で選択した通路のことで、警報信号がある場合は、選択した通路を一画面で輪廻プレビューします。ここではどれか1つ以上のチャンネルを選んで回ることができます。例えば、下図の設定は、123456チャンネルを選択してホイールを行います：



1.9 雲台連動です

通報があった場合は、通路に設置された雲台が連動します

「雲台連動」をクリックすると、次のような設定画面が表示されます。

雲台と連動させるには、「右クリックマウス」>「雲台コントロール」で、ポイント、ポイント間クルーズ、ホイールなどの設定が必要です。

PTZ連動		
CAM1	設定なし	0
CAM2	設定なし	0
CAM3	設定なし	0
CAM4	設定なし	0
CAM5	設定なし	0
CAM6	設定なし	0
CAM7	設定なし	0
CAM8	設定なし	0

1.10 メールを送る

[EMAIL を送信する]後のボックスに「チェックを入れる」をクリックすると、アラームが発生したことを知らせるメールが同時に送信されます。

注：メールを送信するには、[メインメニュー]>[EMAIL]または[デスクトップへのアクセス]>[ネットワーク]>[EMAIL]のいずれかの設定が必要です。次の例です(163メールを使用)

有効	☒
SMTPサーバ	smtp.gmail.com
ポート	465
このサーバはSSLを要求します。	☒
ユーザー名	jennov@gmail.com
パスワード	●●●●●●●●
送信者	jennov@gmail.com
受信者	support@jennov.com
タイトル	Alarm Message

A.Yahoo メール警報の設定手順:

SMTP サーバー: smtp.mail.yahoo.com

ポート :465

ユーザー名 :xxx@yahoo.com

パスワード: メールのパスワード

安全のタイプ: SSL

受信者: xxx@yahoo.com

「メールテスト」をクリックして、設定できたか確認します。「テスト完了」と表示されたら、yahoo-mail をご確認ください。

B.G-mail メールアドレスの設定

SMTP サイバー: gmail

ユーザー名: xxx@gmail.com

パスワード: gmail メールシステムから生成された 16 桁の専用パスワード。

※ このパスワードの取得方法は下記の次の内容をご覧ください。

SMTP サイバー: smtp.gmail.com

ポート: 465

安全のタイプ: SSL

受信者: xxx@ g mail.com

設定完了した後、「メールテスト」をクリックして、設定できたかどうかを確認してください。「テスト完了」と表示されたら、ご入力されたメールアドレスは受信できると判断できます。

注意: 先にメール警報のパスワードの項目で、メール自身のパスワードを入力してください。テスト失敗になる場合、下記の内容に従って 16 桁のパスワードを取得する必要があります。

1.11 画面のヒントです

スクリーンプロンプトの機能は、アラームが発生した場合、ローカルデバイス側の画面に「アラーム状態」が表示され、「ok」をクリックすることで今回のプロンプトが終了します。[スクリーンプロンプト]の後のボックスに「チェックを入れる」と表示されている場合は選択、そうでない場合は非選択となります。

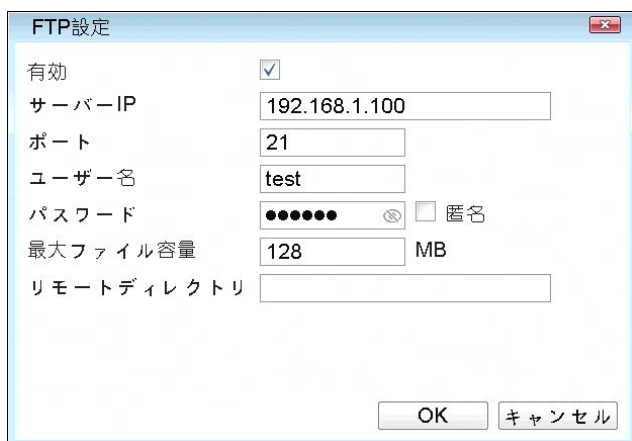
1.12 ブザーです

アラーム信号が発生すると、ローカルデバイス側で一定時間鳴動が発生します。[ブザー]後のボックスに「チェック」が表示されている場合は ok です。

1.13 FTP アップロードです

[FTP アップロード]後のボックスに「チェック」を入れると、アラームが発生したときに同時に FTP にアップロードすることができます。

FTP をアップロードするには、「メインメニュー」>「FTP」、または「デスクトップへのアクセス」>「ネットワーク」>「FTP」のいずれかで構成する必要があります。連動録画 M ファイルを生成するためのチャンネルを選択しなければなりません。



FTP設定

有効 ☒

サーバーIP 192.168.1.100

ポート 21

ユーザー名 test

パスワード ●●●●●● ☐ 匿名

最大ファイル容量 128 MB

リモートディレクトリ

OK キャンセル

1.14 検証します

上記の設定をテストして、設定の正常性を検出します。通路1を選択して、スイッチをオンにできるようにして、時間帯、エリアをデフォルトで選択して、画面を表示して、ブザーを選択して、次の図のように保存します。意図的に移動信号を作り（例えば、カメラの前で手を振る）、ブザーを発生させることができ、ポップアップ画面があれば、移動検知警報の設定が正しいことを示します。



モーション設定

CAM 1 有効 ☒

感度 3 検知エリア 設定

時間帯 設定 時間間隔 1 秒

録画チャンネル 1 2 3 4 5 6 7 8

画面ループ設定 1 2 3 4 5 6 7 8

PTZ運動 設定 録画時間 10 秒

メッセージ表示 ☒ EMAIL送信 ☒

内蔵ブザー ☒ FTPアップロード ☒

デフォルト コピー

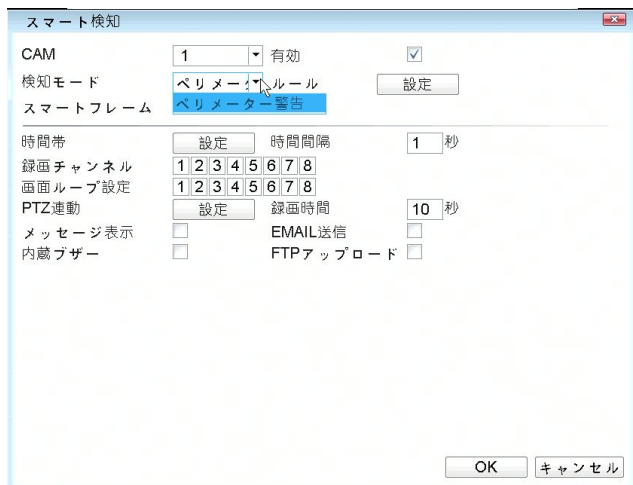
OK キャンセル

4.2 知的分析です IVS

4.2.1 周囲警戒です

【知能分析】知能分析には周囲の警戒、物品の看護も含まれます。

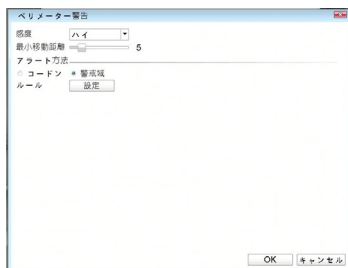
[メインメニュー]>[アラーム機能]>[周囲の警戒]または[デスクトップへ]>[アラーム機能]>[周囲の警戒]を探します。



周囲警戒を選択します

イネーブルキー：アラーム機能をオン/オフします。

警戒ルールを設けます(下の図)



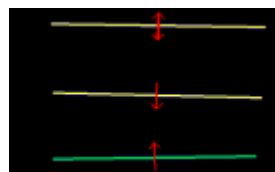
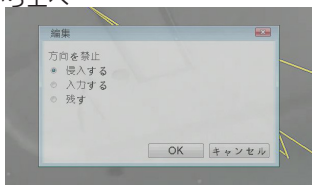
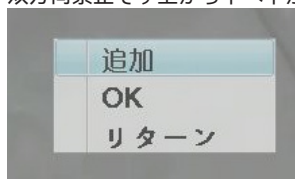
感度は高低調整可能です。

最小移動距離範囲値 0 ~ 30 を設定できます。

警戒方式は警戒線と警戒区域を選択でき、警戒方式ルールは以下の図のようになっています。

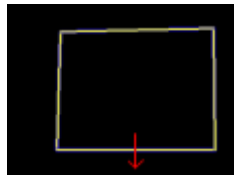
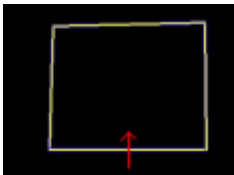
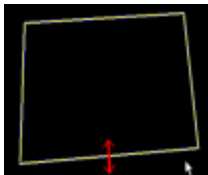
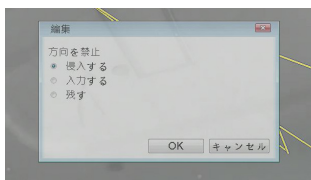
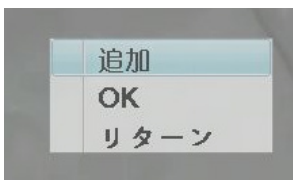
非常線の設置：マウスをクリックして右クリックして、出現 ADD を追加して、クリックしてマウスをクリックして左クリックして非常線を設置します

双方向禁止です上から下へ下から上へ



警戒区域の設置：マウスをクリックして右クリックして、出現 ADD を追加して、マウスをクリックして左クリックして警戒区域を設置します

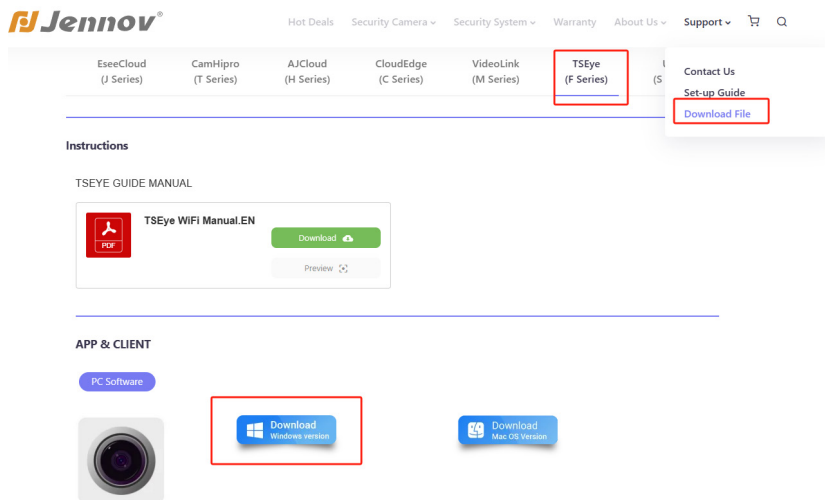
禁止方向：侵入、進入、脱出です



境界の警戒は設置して完成して、残りの布防、連働して、警報出力、ビデオ、スクリーンの提示、送信します Email、蜂の音、アップロードなどの参考警報機能 - 移動探知は設置します

5.1 専用ソフトのダウンロード方法

1. ブラウザで「www.jennov.com」を入力します。
2. 右上側の「Language」で「Japanese」を選び、日本語のページに入ります。
3. 上側の「サポート」－「ダウンロード」－「Fシリーズ」－「Fシリーズ Windows」をクリックし、アプリをダウンロードできます。



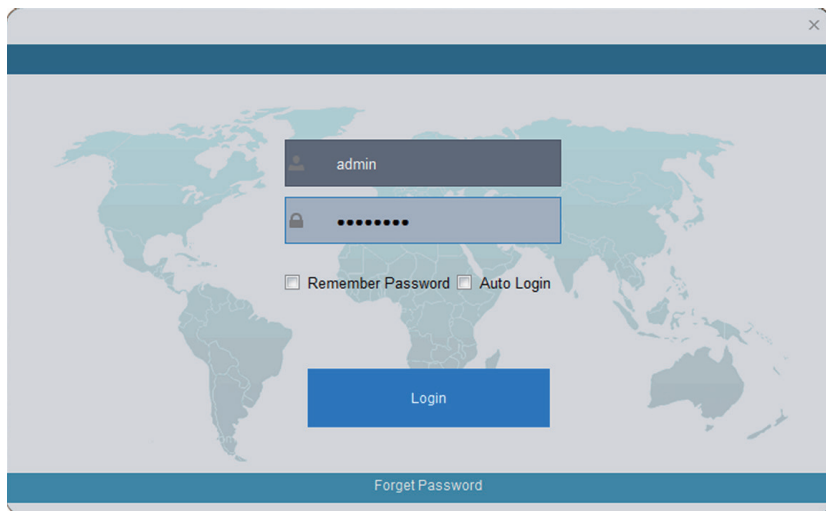
4. ファイルを解凍した後、「VMS」をパソコンにインストールします。
5. クライアントをインストールした後、「VMS」を立ち上げます。（ご注意：MAC システムと Windows システムのクライアント画面は違っています）
 - (1) 初期パスワードを設定します。



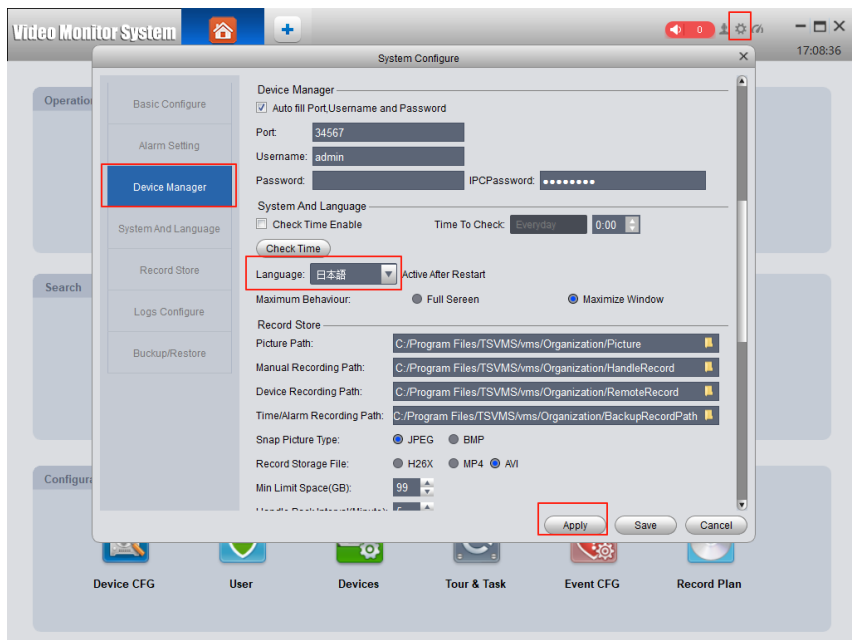
(2) 初期パスワードを設定した後、ユーザー名とパスワードを入力し、クライアントにログインします。

ユーザー名: admin

パスワード: 初期設定のパスワード



(3) ホームページ右上側の歯車を押して、設備管理一言語一日本語を選び、「適用」を押して、ソフトの言語は日本語を変更されます。



(4) VMS を立ち上げ、コントロールの下側の「設備管理」をクリックします。



(5) 「自動検索」をクリックします。デバイスで「TS」を選択して検索し、NVR の IP アドレスが表示され、「追加」をクリックして、「OK」をクリックします。



The screenshot shows the 'Video Monitor System' application window. The title bar includes standard Windows window controls and system tray icons. The interface is in Japanese. At the top, there are buttons for '設備管理' (Equipment Management) and 'プレビュー1' (Preview 1). Below these, a status bar indicates '4台のカメラポートをインストール済み' (4 camera ports installed). The main area is titled 'すべてのデバイス' (All Devices) and shows a table of detected devices. The table has columns for 'カメラ番号' (Camera Number), '名前を変更' (Change Name), 'IPカメラID' (IP Camera ID), '設備型番' (Equipment Model), 'バスタイプ' (Bus Type), 'ポート' (Port), 'ac7アドレスシリアル番号' (ac7 Address Serial Number), 'グループ名' (Group Name), 'オンライン状態' (Online Status), and '操作' (Operation). One device is listed with ID 1, IP 192.168.3.154, model TS, bus type IPC, port 34567, and is currently online. The bottom of the window shows a progress bar.

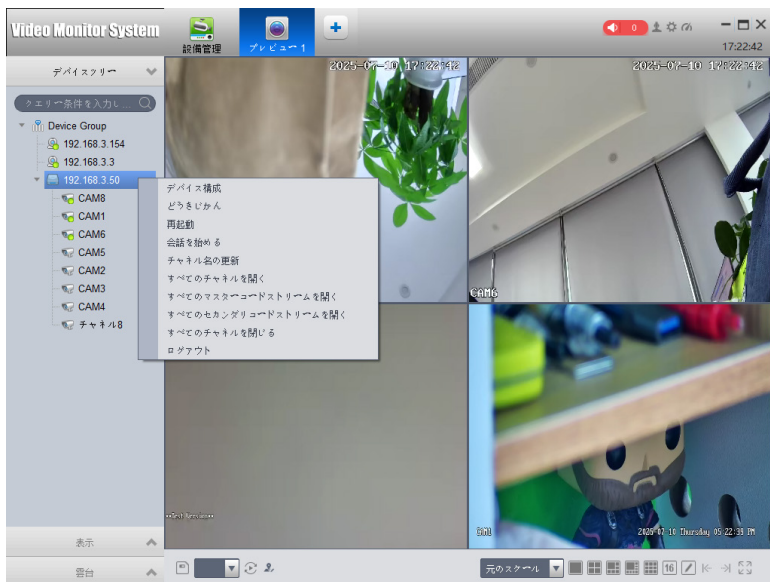
カメラ番号	名前を変更	IPカメラID	設備型番	バスタイプ	ポート	ac7アドレスシリアル番号	グループ名	オンライン状態	操作
1		192.168.3.154	192.168.3.154	TS	IPC	34567	c8.22.02.5e.50.56	Device ... ● オンライン	

(7) アイコン をクリックし、メイン画面に戻り、「Live View」(プレビュー) をクリックします。



(8) 追加されたデバイスを選択し、右クリックして、「すべてのチャンネルを開く」をクリックすれば、リアルタイムで監視することができます。

PS: 検索できない場合、類似の方法で NVR の ID を手入力し、追加します。

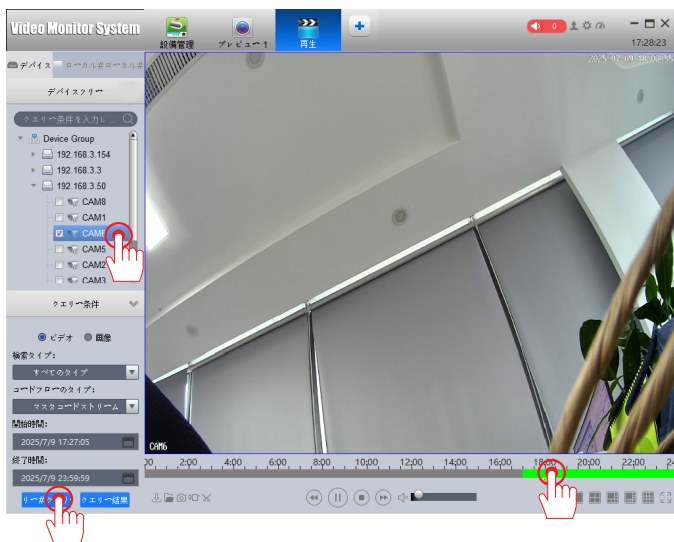


その他の機能の説明:

[Playback] (再生):

メイン画面の「Playback」ボタンは、HDD に保存されている録画ファイルを再生するのです。再生ボタンをクリックすると、具体的な検索条件により、正確的なビデオを検索でき、操作方は NVR 録画機システムでの操作とほぼ同じなのです。

[Screenshot]: 監視画面をキャプチャーし、コンピュータに画像を保存します。



5.2 スマホアプリでデバイスを追加する方法

注意: スマホで遠隔操作する前に、LAN ケーブルで NVR 録画機とホームルーターを繋ぎ（NVR 録画機オンラインに設定する）、画面右下側の「クラウド」のアイコンが緑になり、スマホで操作できます。

(1) 録画機のシリアル番号を調べる（デバイス ID）

画面右下側「クラウド」のアイコンを左クリックすると、次の画面で、[SN] の QR コードが確認できます。スマホのアプリで [SN] の QR コードをスキャンして、録画機のシリアル番号が取得できます。



(2) 取扱説明書に記載してあるアプリの QR コードをスキャンする /Google play あるいは APP store で「Tseye」をダウンロードする。

(3) 新規アカウントを作成し、アプリに登録する。

(4) アプリの「ログイン」画面で「登録」をタップし、「登録」画面でユーザー名、パスワード、Email 等を入力してからログインする。

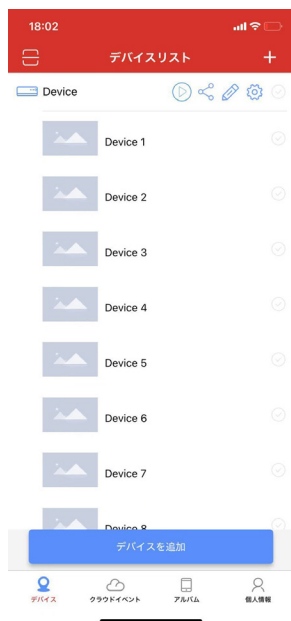
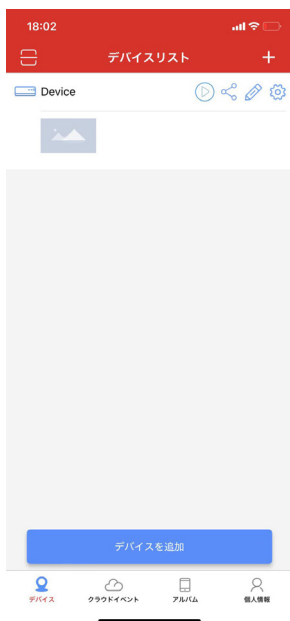
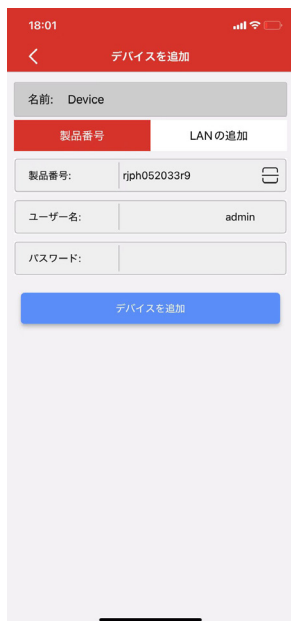
A. アプリに入り、「+」をタップし、「有線機器」を選びます。



B. 「デバイスを追加」の画面で「製品番号」の後ろのスキャンのアイコンを押して、録画機の SN の QR コードをスキャンしてください。(録画機のシリアル番号は 23 ページを参照してください)



C. 録画機の SN の QR コードをスキャンした後、次の画面で録画機のシリアル番号が出ますので、「デバイスを追加」を押し、次の画面に入ります。



D.[プレビューの画面] をタップすると、カメラの画面が見られます。



アプリでの各機能設定について

ライブ画面の機能:

インターホン: 会話機能。カメラ本体が双方向通話機能が搭載されている機種のみ対応できます。

音声: 本製品は音声録画機能がっていますが、音のボタンをオンにしないと、音が聞こえません。

録画: この録画ボタンを押すと、ライブの録画データをスマホに保存します。

スクリーン: ライブの画面をスマホに保存します。

設定: 詳細の設定はこちらから入ります。

パスワード管理: パスワード設定です。

以前のパスワード: 空白のままにも入力しない。

新しいパスワード: 自分で自由に設定します。

パスワード再入力: 新しいパスワードをもう一度入力します。



時間設定：タイムゾーンを GMT+9:00 に、デバイス時間を地元の時間に設定すると、デバイスの時間が同期されます。



アラーム管理と通知について

アラームプッシュコ：アラームプッシュをオンにすると、動きを検知されると、アプリに警報通知が送信されます。
動き検出アラーム：動き検出アラームをオンにすると、動きを検知されると、システムが反応します。

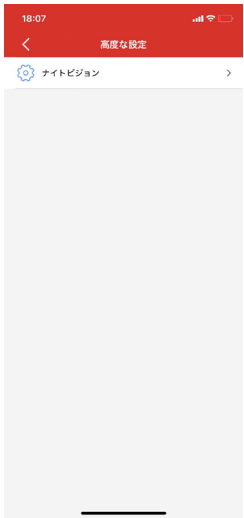
感度：動体検知の感度

ビデオカバー：画面に映したくない範囲をカバーすることができます。

ビデオロス：カメラが切断され、記録も消去されます。

高度な設定について

ナイトビジョン：暗視モード



6 FAQ

Q: HDMI ケーブルで録画機本体とテレビを接続しても、モニターの画面が映らない

A: モニターで映像が表示できない、信号がないと表示される場合、一般的に解像度の互換性に問題があります。

NVR のデフォルト出力解像度は 1280*1024 です。使用されるモニターの入力解像度を確認し、NVR 解像度を調整してください。

1. モニターの解像度を確認してから、NVR のデフォルト出力解像度に合ったモニターに HDMI/VGA を介して、NVR を接続し、システムに入ります。
2. マウスの右ボタンをクリックし、メニューが表示されましたら、システム設定 > 基本設定 > 画面設定 > VGA 解像度に進んで、解像度を変更し、モニターの解像度を調整しましたら適用をクリックします。
3. NVR を HDMI/VGA ケーブル経由で最初のモニターに接続し直し、画面が見えるかどうかを確認してください。

Q: カメラを増設 / 変更する時、ペアリング操作が必要ですか？何か注意する必要がありますか？

A: 1. カメラを増設 / 変更する場合、遠隔装置の画面で以前追加された（変更する）カメラの IP アドレスを削除すると数秒後、NVR は自動的に新たなカメラのチャンネルを検索し追加します。

2. カメラを換える場合、より迅速かつ安定でカメラと NVR をペアリングするために、カメラを NVR の近くに置き、短い LAN ケーブルで操作することはお勧めいたします。

Q: HDD が見つかりませんと表示された場合の対策

A: 1. 電源アダプターの規格や不調かをご確認ください。NVR 用の電源アダプターの仕様は 12V2A です。

2. NVR のケースにあるネジを取り外し SATA コードと電源コードの接続を確認します。またはハードディスクを一度取り外して、再度挿してみてください。なお、NVR を再起動した後、HDD を認識できるかどうか確認してください。

Q: HDD 容量がいっぱいになった場合、手動で録画データを削除する必要はありますか？

A: システムは自動上書き機能がついています。HDD がいっぱいになると、新しい映像を保存するために前の映像は自動的に削除されます。手動で録画データを削除する必要はありません。24 時間 365 日録画を実現します。

外付けの HDD に対応していません。ご了承のほど宜しくお願い致します。

7 安心なアフターサービス

製品保証書

この度は、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。当製品は、厳密たる品質管理及び検査を経てお届けしておりますが、万が一保証期間内に故障した場合には、弊社保証規定に従って無料修理あるいは新品交換させていただきます。

1年間の保証期間を提供する可能です。下記の方法通りに保証サービスを起用してください。

1、下記のQRコードをスキャンし、オンラインお問い合わせまで連絡してください。



Online Chat



line ID

2、保証サービスについてのメールを送ってください。

ご注意：機種を確認するために、メールの内容に注文番号を入れる必要です。

お気軽にお問い合わせください

✉ support01@jenjptech.com

☎ 050-5050-9046

034-577-8298 (10:00-13:00、14:30-19:30 土日を除く)